

はじめに

循環ワーカー養成講座は、環境問題と循環型社会に関する基礎的な知識と新しい視点を提供する年6回の連続講座です。スタートして3年目の今年度は、「エココミュニティへの挑戦！」というテーマの下、エココミュニティ（地域循環型社会／持続可能な地域社会）の形成に必要な実践的な理論と、いろいろな地域で試みられている事例を取り上げました。

通常の6回の講座に加えて、今回はプレ講座として、丹保 憲仁氏（放送大学長 北海道大学名誉教授）による「人口減少下のエココミュニティと水循環」を開催しました。本記録集には、このプレ講座を合わせて、7つの講座の記録を収載しています。

「環境自治体」「パーマカルチャー」「土づくり」「エコロジカルフットプリント」「自然エネルギー」「国境を越える環境自治体」など、キーワードや切り口は多様ですが、自然生態系と調和して発展する未来世代にとっても維持更新が可能な地域社会をめざす目的や哲学は共通しています。そして、より全体的、長期的視点での最適をめざして研究、実践が積み重ねられていることが受講者にも理解していただけたと思います。また、この記録集は、今後の各地でのエココミュニティ形成にとって、非常に重要なヒントを提供するものと期待しています。

パーマカルチャーの現場である神奈川県藤野町、土づくりとまちづくりの現場である栃木県高根沢町、自然エネルギーとまちづくりの現場である長野県飯田市には、講座の後、フィールドワークとして実際に視察・交流をさせていただき、たいへんお世話になりました。また、各講師には、不備の多い記録原稿に丁寧に手を入れていただきました。この場を借りて、改めて心から御礼申し上げます。

2006 年度末

特定非営利活動法人 循環型社会研究会
事務局担当理事 久米谷 弘光

